



気温が低く乾燥した日が続いています。2月4日は、暦の上では立春で春を迎える時期とされていますが、一般的に1月下旬から2月にかけて最も寒くなると言われています。感染症もまだまだ流行っているのです。手洗い・うがいをしっかり行い、予防に努めましょう。

インフルエンザ状況 (12月20日～1月20日)

園内インフルエンザ

罹患者数

月	人数
12月	7名
1月	22名

1月20日現在

12月末に群馬県はインフルエンザ注意報が発令されました。当園では、冬休み中にインフルエンザに罹ったお子様も多数いました。1月も流行が続いています。インフルエンザは、熱が低めでも検査をすると罹っている事があります。体調がすぐれない時は早めに受診しましょう。昨年と比べると今年はインフルエンザ罹患者数が激増しています。園でもインフルエンザが流行っています。うつらない・うつさないために手洗い、うがい・マスクの着用など引き続き行って予防しましょう。対策としてインフルエンザの流行時期は、体温が37.5度でお迎えをお願いしています。

お仕事の都合等あると思いますが、熱が出た翌日は家でゆっくりお子さまを休ませてあげると元気に園生活が送れるように思います。

心肺蘇生法とAEDの園内研修を行っています。



研修の様子

玄関のところにAED(自動体外式除細動器)が設置されているのをご存知ですか？ AEDとは心室細動という危険な不整脈で心停止をおこして倒れた人を助けるための機械です。いざというとき、職員全員がすばやく的確に使えるように、また心肺蘇生法も行えるように人形と練習用AEDを使い毎年講習をおこなっています。これとは別に消防署で行われる講習にも毎年職員が参加し、勉強しています。

地域などでも心肺蘇生法の講習など行っていることも多く、参加されたことのある保護者の方もいると思います。駅や公共施設などAEDの設置を知らせる張り紙も多く張り出されて、目にする機会も多くなりました。いざというときに応急処置が出来るとういことです。

歯科受診のすすめ

昨年6月に歯科健診が行われました。むし歯やかみ合わせ等で歯科受診をすすめられたお子様が多数いました。早々に受診して下さった方もいますが、歯科受診のすすめを持ってきていないお子様がいます。歯科健診から半年経ちました。むし歯等、進行していないか心配です。早めの受診をお願いいたします。

冬の服装について



寒くなるとなるとつい多めにに着込みがちですが、子どもは体温が高く、汗もかきやすいので、大人より1枚少ない服装を心がけましょう。まず、下着を着け、寒くて体を冷やさないことが大切です。次に厚手の服を2枚重ねる方が空気の層が出来て温かくなり、室温に合わせて脱ぎ着がしやすくなります。屋外で着るジャンパーなどはそで口や首元がピタリと閉じているものを選びましょう。

今月のつくしんぼ利用状況 発熱 4名 嘔吐 1名
今月の感染症状況 インフルエンザ 22名 (1月1日～1月20日)